

平成30年3月9日

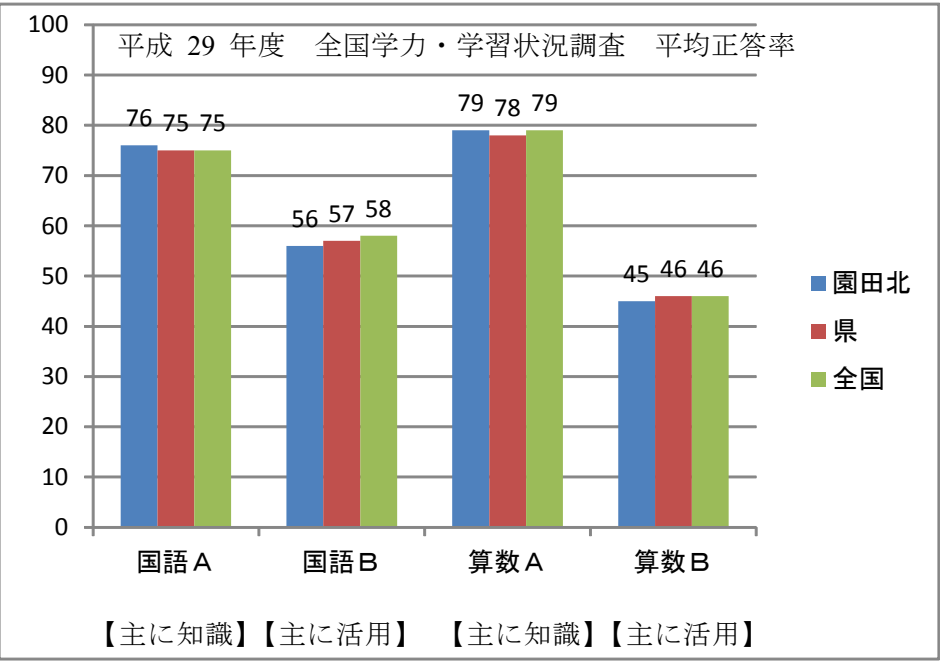
保護者様

尼崎市立園田北小学校
校長 平野 真紀

平成29年度「全国学力・学習状況調査」「尼崎市学習到達度調査」の概要について

平素は本校の教育活動の推進にご協力いただきありがとうございます。
さて、今年度実施しました「全国学力・学習状況調査（6年生対象）」と「尼崎市学習到達度調査（5年生対象）」について、その概要をお知らせいたします。
学校では既に授業改善の資料として活用しております。家庭での学習の充実に向けて参考にいただければありがたく存じます。

- 1 「全国学力・学習状況調査（6年）【国語・算数】」の概要（全国平均正答率との比較）
- 国語A（主として知識）では、全国比を（+1P）上回っています。
 - 国語B（主として活用）では、全国比を（-2P）下回っています。
 - 算数A（主として知識）では、全国比と（+0P）同レベルです。
 - 算数B（主として活用）では、全国比を（-1P）下回っています。



- 2 各教科の設問別の状況（全国平均正答率との比較）
- (1) 全国平均正答率より 正答率が高かった問題（5P以上）

- 【国語A】
- ・漢字を書く。
 - ・考えの相違点や共通点を理解する。
- 【国語B】
- ・話の内容や構成を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す。

- 【算数A】
- ・商を分数で表すことができる。
 - ・2数の最小公倍数を求めることができる。
 - ・未知の数量を表す□を用いて、問題場面を除法の式に表すことができる。
 - ・数量関係を数直線に表すことができる。

- 【算数B】
- ・料金の差を求めるために、示された資料から必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる。
 - ・示された式の中の数の意味を、表と関連づけながら正しく解釈し、それを記述できる。

(2) 全国平均正答率より 正答率が低かった問題

- 【国語A】
- ・目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして書く。
 - ・ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。

- 【国語B】
- ・スピーチメモのよさを捉える
 - ・目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える。

- 【算数A】
- ・具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解している。
 - ・正五角形は5つの合同な三角形で構成できることを理解している。
 - ・資料から二次元表の合計欄に入る数を求めることができる。

- 【算数B】
- ・直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用することができる。
 - ・示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断できる。

3 「尼崎市学習到達度調査（5年）【国語・算数】」の概要 「尼崎市学習到達度調査」
尼崎市内平均点との比較

教科	園田北小学校平均点	尼崎市内平均点	+-
国語	54	57	-3
算数	59	56	+3

- 4 「全国学力調査（6年）」「尼崎市学習到達度調査（5年）」から共通してわかること
- ・「全国学力調査」は昨年度より学力は大きく向上している。6年生国語B問題以外はほぼ全国と同等かそれ以上のレベルである。
 - ・6年生の国語・算数のB問題についても、全国とほぼ同レベルになるまでに改善した。
 - ・6年生の全国テストでは昨年度まで高かった無答率が大幅に改善している。
 - ・四則演算や漢字の書き取りなど普段から慣れていることはよくできる。

- ・与えられた資料から問題解決に必要な情報を選んで答えるような、解決するまでに数過程必要な問題は誤答率・無解答率共に高い。
- ・回答に条件がつくような記述式の問題は正答が低い。
- ・5年の尼崎市学習到達度調査では、国語で市内平均を3ポイント下まわった。算数は逆に3ポイント上回った。国語の落ち込みが気になる。

5 全国学力・学習状況調査（児童質問紙）【6年】から

○全国平均と比較して、園田北小の平均がよかったもの

番号	質 問 事 項	園北小 (%)	全国 (%)
6 1	5年生までの授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	9 1	8 7
6 2	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	8 7	7 5

○全国平均と比較して、園田北小の平均がよくなかったもの

番号	質 問 事 項	園北小 (%)	全国 (%)
5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	57	76
6	自分には、よいところがあると思いますか	62	77
9	友だちと話し合う時、友だちの考えを受け止めて自分の考えを持つことができますか	65	85
3 3	授業で学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしていますか	65	82
4 0	今住んでいる地域の行事に参加していますか	27	62
7 3	国語の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと思いますか	63	87
8 2	算数の問題の解き方がわからないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	54	81
8 3	算数で学習したことを普段の生活の中で活用できるか考える	41	68
8 5	算数の授業で問題を解く時、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	55	81

学習状況調査（児童質問紙）は、児童が学校や家庭での学習や生活の様子について、また、学習についての意識などを回答する調査です。全部で9 2の調査項目がありますが、紙面の都合で今回は全国との差が大きいものを掲載しています。

6 尼崎市生活実態調査（質問紙調査）【5年】から

○園田北小学校の結果がよかったもの

番号	質 問 事 項	園北小 (%)	市内 (%)
6	チャイムが鳴るとすぐに授業が始まる	95	85
7	授業の中で自分の考えを発表する機会が与えられている	86	80

○園田北小学校の結果がよくなかったもの

番号	質 問 事 項	園北小 (%)	市内 (%)
1 1	いじめを許さない雰囲気がある	65	80
1 8	家の人に言われなくても、自分から進んで勉強する	62	72
2 2	決まった時間に勉強する	45	55
2 4	読書をする（雑誌、マンガを除く）0 から 30 分まで	75	65
4 1	自分はコツコツと努力する方だ	48	66

○早寝・早起き・朝ごはん・情報機器について

番号	質 問 事 項	園北小 (%)	市内 (%)
2 0	朝食を食べる	83	80
2 5	スマートフォン・携帯でメールやインターネットをする 3 0 分未満割合	58	51
2 6	SNS（フェイスブック、ライン、ツイッター等）を利用する 3 0 分未満割合	92	89
2 7	夜 1 0 時までには寝る	75	72
2 8	朝 6 時半ごろには起きる	50	52

生活実態調査（児童質問紙）は、児童が学校や家庭での学習や生活の様子について、また、学習についての意識などを回答する調査です。全部で4 2の調査項目がありますが、紙面の都合で今回は結果が比較的良好だったものとよくなかったものを掲載しています。

7 質問紙調査からわかること 【5，6年】から

・授業時間の確保や授業のねらいの明示、振り返りの実施等については、市内平均より保障されている

- ・6年生で就寝時刻が遅い傾向にある。5年生は就寝・起床時刻共に市内平均並みに改善している。毎朝、朝食を食べてくる児童は増加改善傾向にある。
- ・6，5年ともにテレビやゲーム・ビデオ等の利用時間が長い。毎日、パソコン、スマホやケータイ等でインターネットをしている児童は9 0 %を超えている。2時間を超えるヘビーユーザーも少なくない。
- ・家庭学習はほとんどの児童が宿題はしているが、それ以外の学習をする児童は少ない。

8 おわりに

平成2 9年度の「全国学力・学習状況調査」（6年生が実施）と「尼崎市学習到達度調査」（5年生が実施）の結果をお知らせいたしました。この結果を校内で検討し、更なる学力向上に向けて取り組んで参ります。保護者の皆様にも各ご家庭でお子様の家庭学習や生活習慣の改善等にご協力いただきました。心よりお礼申し上げます。今後ともご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。